

ウイルスのイメージ

今（いま）、クリニックのお医者（いしゃ）さんがウイルスをペンキに見立（みた）ててわかりやすく説明（せつめい）した予防法（よぼうほう）「コロナ感染（かんせん）から身（み）を守（まも）る方法（ほうほう）」が話題（わだい）になっている。

（くわしくは、早川、真鍋葉子 facebook 参照さんしょう）

NHK NEWS WEB より

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200415/k10012388541000.html>

この内容（ないよう）から、そのいくつかを紹介（しょうかい）する。

[ウイルスのイメージ]

□牛乳（ぎゅうにゅう）をスプレーボトルにしたところをイメージしてみる。

ピシャッと飛（と）んで、目（め）の前（まえ）の机（つくえ）についたとしましょう。白（しろ）い細（こま）かい液滴（えきてき）がついて、やがて乾（かわ）いて、机にはカピカピの白い点々（てんてん）が残（のこ）ります。そこを触（さわ）ると、手（て）に微細（びさい）な牛乳のカスがつく。この手で鼻（はな）や口（くち）を触（さわ）ると呼吸（こきゅう）のたびに吸（す）い込（こ）んだり食（た）べて喉（のど）についたりして肺（はい）に入（はい）る。



□牛乳をミスト（きり）製造機（せいぞうき）に入れてみる。牛乳のミストは、遠（とお）くまで飛

（と）んでいったりしません。感染者の鼻や口からしゅっとミストが飛び出し、数秒（すうびょう）～1秒で消（き）えるイメージ。

遠（とお）くまではいけません。1～2mです。ただし、換気（かんき）の悪（わる）い密室（みっしつ）では、

ミストは簡単（かんたん）に消えず、30分漂（ただよ）い続（つづ）けられることがわかっている。



□新型コロナウイルスは、常温（じょうおん）で72時間（じかん）後（ご）までに、病原性（びょうげんせい）を失（うしな）う。

外に行ったら、「全ては『72時間で消えるペンキ』で塗りたて」だと思ってください。